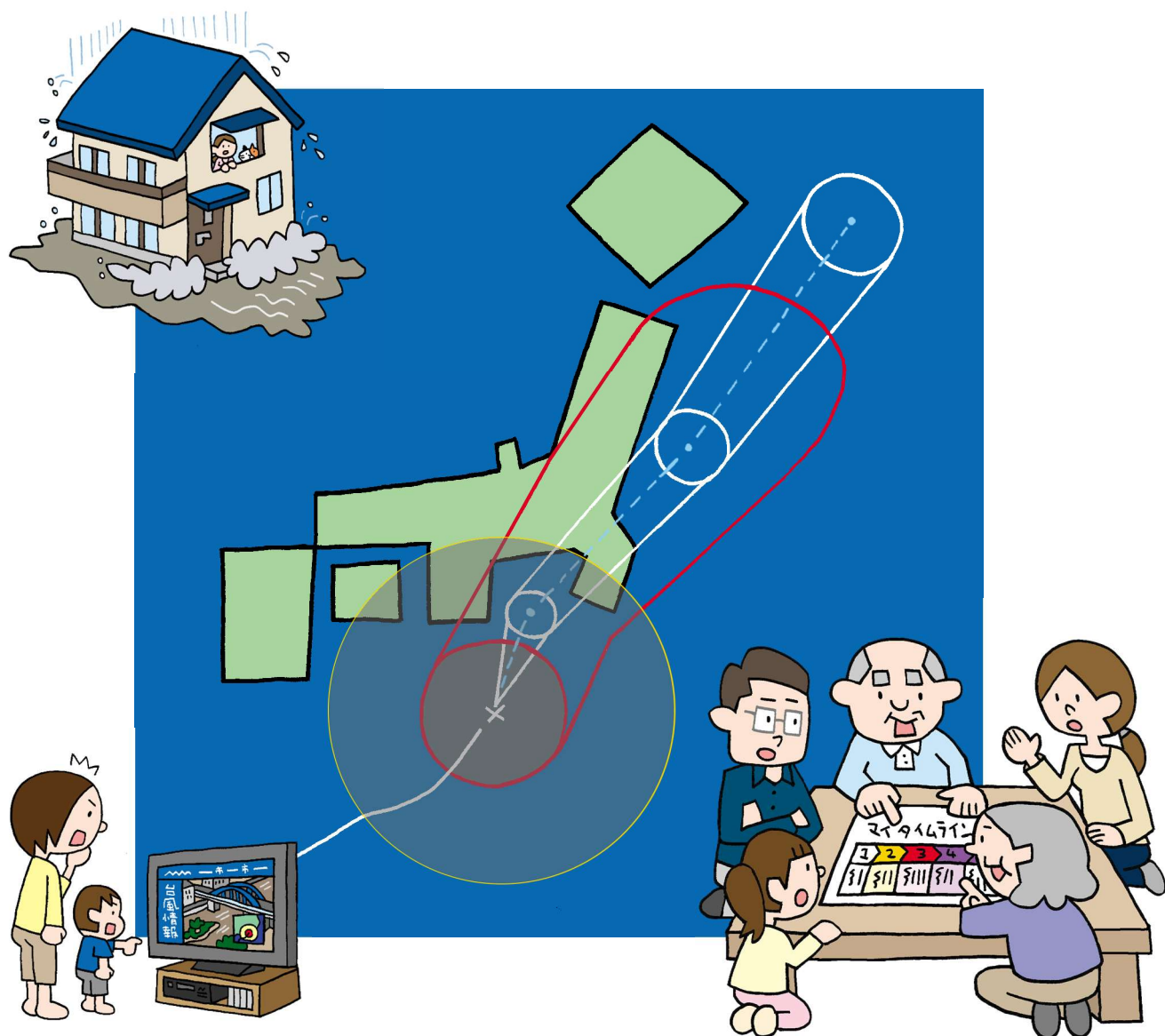


洪水災害版

マイ・タイムライン

学習資料



藤枝市
Fujieda City

藤枝市河川課（水害対策室）

事前学習①

マイ・タイムラインについて知りましょう

★マイ・タイムラインとは★

大雨による洪水災害から身を守るためには、一人ひとりが災害リスクについて理解し、日頃より災害に備え、危険が高まったときの自分のとるべき行動を明確にすることが重要です。

「マイ・タイムライン」とは、これから起こるかもしれない災害に備えるための「自分自身の防災行動計画」のことです。作成手順書に従い、作成していきましょう。

作成順序のイメージ

- ① ハザードマップで「自宅の浸水リスク」を確認する



- ② 「避難の方法」について確認する



- ③ 「避難のタイミング」と「避難場所」について確認する



平成 30 年 7 月豪雨や令和元年の東日本台風など、近年、甚大な水害が頻発しており、さらに今後も気候変動による降雨量の増大や水害の激甚化、頻発化が予想されています。

藤枝市においても、令和 4 年台風 15 号の影響で線状降水帯が発生し、市内各地で 1 時間あたり最大 100mm を超える猛烈な雨が降り、浸水被害が発生しました。

「わが家のマイ・タイムラインシート」を活用して、「自宅の水害リスク」、「避難の方法」、「避難のタイミング」、「避難場所」をあらかじめ整理しておき、災害に備えましょう。



平成 30 年 7 月豪雨（岡山県倉敷市真備町）
資料提供：NHK



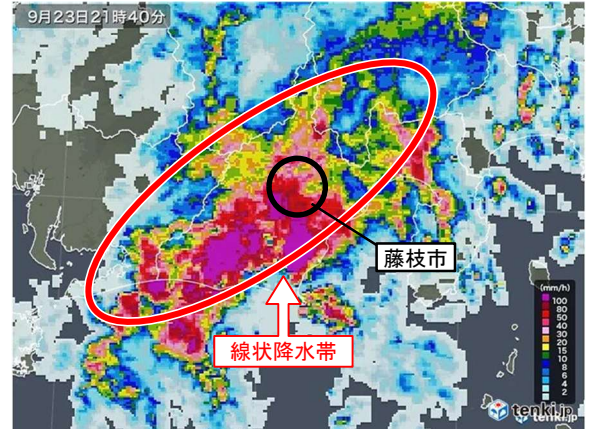
平成 30 年 7 月豪雨（岡山県倉敷市）
資料提供：防災ニッポン

事前学習②

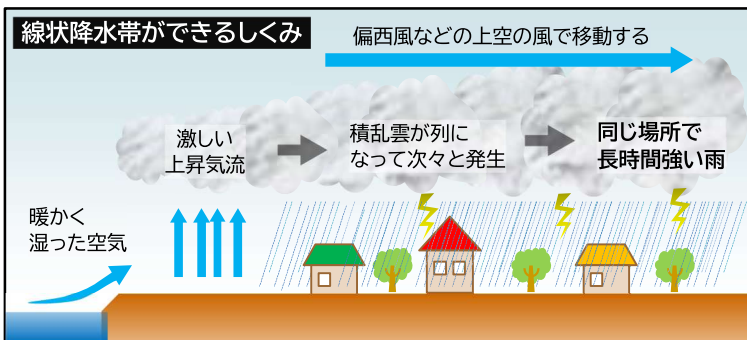
洪水災害について ～令和4年台風15号を経験して～

1. 大雨をもたらす線状降水帯

- 全国的に近年、雨の降り方が局地化・激甚化し、毎年のように豪雨災害が発生しています。
- 線状降水帯とは、海からの暖かく湿った空気が、激しい上昇気流になり、積乱雲が次々に発生することで発生します。
- 数時間にわたって猛烈な雨が降り続くため、雨が弱まってから避難しようと思っても、避難のタイミングを逃して自宅が浸水するおそれがあります。
- 令和4年9月の台風15号では、線状降水帯（せんじょうこうすいたい）が静岡県で発生したことにより、9月23日夜から24日未明にかけて藤枝市全域で猛烈な雨となり、浸水などの被害が発生しました。



出典：日本気象協会 HP（一部加工）



👉 藤枝市における令和4年台風15号の記録

令和4年9月に発生した台風15号は、線状降水帯の発生により、9月23日夜から24日未明にかけて静岡県全域で記録的な大雨となりました。

- 藤枝市役所の雨量観測所では、大雨がピークとなった9月23日22時頃に、1時間に124ミリの猛烈な雨を観測。また、高根山観測所では9月24日02時までの24時間降雨量が403ミリに達し、観測史上最大を記録。
- 二級河川（葉梨川、朝比奈川、栃山川、大津谷川）で氾濫危険水位（警戒レベル4相当）に到達。
- その他の河川（小石川、黒石川、藤岡川、大溝川、八幡川、内瀬戸谷川、藪田川、砂田川）では、23日夜に溢水が発生。
- 建物の浸水は床上浸水が225件、床下浸水が124件と多くの被害が出ました。

近年では、水害は身近なものになってきました。
他人事ではなく、自分のこととして水害について考える必要がありますね！



2. 氾濫の種類

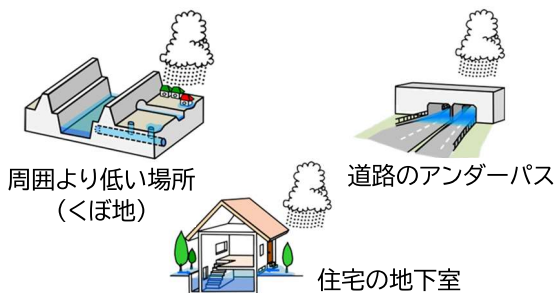
① 内水氾濫（ないすいはんらん）

- 内水氾濫とは大雨による短時間の急激な河川水位（本川）の上昇により、**水路や側溝（支川）などの水が排水できずにあふれ出たり、逆流したりして発生する氾濫のこと**です。
- 外水氾濫が大きな河川の周辺で起こるのに対し、**内水氾濫は標高の低い土地で特に発生リスクが高くなります**。外水氾濫のような人的な被害のリスクは低いものの、**近年の豪雨災害では内水氾濫による被害のほうが多い**傾向にあります。
- 令和4年台風15号の影響で藤枝市に発生した洪水被害は、主にこの内水氾濫によるものでした。



注意！

浸水で命に危険が及ぶおそれがある場所

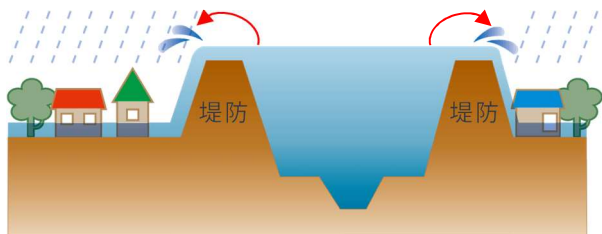


（令和4年9月23日：市内）

藤枝市でも内水氾濫による浸水被害は過去に多く発生しています。

② 外水氾濫（がいすいはんらん）

- 外水氾濫とは台風や大雨で河川の水位が上昇し、堤防が決壊したり堤防を超えたりするなど**河川の水があふれ出すことで発生する氾濫のこと**です。
- 河川に近いエリアほど被害が大きくなる傾向があります。破堤後は、わずかな時間で浸水が始まり逃げ遅れによる人的な被害が発生するおそれがあります。



平成30年7月豪雨では、西日本を中心に、堤防の決壊などで多くの被害が発生しました。



平成30年7月豪雨（岡山県倉敷市真備町）
出典：国土交通省中国地方整備局

さあ、**作成手順書**に従い、**マイ・タイムラインシート**を作成しましょう！



(1) 浸水リスクの確認

洪水災害には、**内水氾濫**と**外水氾濫**があることを**事前学習②**(P2～3)で学習しました。わが家の浸水リスクを確認するためには、内水氾濫と外水氾濫、**両方のリスクの確認が必要**です。内水氾濫のリスクについては過去の経験から、外水氾濫のリスクについては土砂災害・洪水ハザードマップから、確認をしましょう。

① 過去の浸水履歴の確認（内水）

- 令和4年台風15号を含め、**内水氾濫は市内でも過去に多く発生**しています。
- **過去の豪雨**によって、ご自宅に浸水被害はありましたか。**令和4年台風15号**や、**過去の豪雨により発生した浸水被害**を思い出し、実際の経験をもとに、浸水リスクの確認をしてください。
- 令和4年台風15号では、**車やバイクなども被害に遭い、車両等の浸水件数は320件**となりました。あらかじめ、**浸水リスクがない場所への移動など**を考えておきましょう。



※ 現在、市では令和4年台風15号の浸水状況を示した図面の作成を進めているところです。より実情に近い図面にするために、「洪水災害版マイ・タイムライン」の作成後のアンケートについて、ご協力をお願いいたします。

② 土砂災害・洪水（外水）ハザードマップの意味と見方

- 「土砂災害・洪水（外水）ハザードマップ」は、**土砂災害が発生するおそれのある場所**と、大井川・大津谷川・瀬戸川・朝比奈川・葉梨川・栃山川・木屋川の堤防が決壊したり、河川の水が堤防を超えたりした時に**洪水や浸水の被害が想定されるエリア**を、浸水深ごとに色分けして表示した地図です。

ハザードマップを実際に見る前に👉

■ ハザードマップ活用の注意事項

- 水害が発生した場合に、ハザードマップにおける降雨基準に基づき、想定される最大の浸水深と範囲をシミュレーション及び浸水実績を基に示していますので、**実際にはマップに示した範囲がすべて同時に浸水することはありません**。
- 河川の増水状況や雨の降り方、土地利用の形態変化などにより、**マップに表示した範囲以外でも浸水することがあります**。

それでは実際にハザードマップを見ていきましょう。次のページへ👉



※指定緊急避難場所の開設には順序があります。詳しくは学習資料P 1 2を参照してください。

早期に立ち退き避難が必要な区域に注意！

家屋倒壊等氾濫想定区域 … 屋外の安全な場所への早期避難が必要！

【河岸浸食】…激しい川の流れて堤防や地盤が削られる河岸浸食により家屋が倒壊・流失するおそれがあり、**早期の避難が必要**な区域。

【氾濫流】…川の増水で堤防決壊や越流が発生し、氾濫流により家屋が倒壊するおそれがあり、**早期の避難が必要**な区域。
(市内で想定される氾濫流の区域は大井川沿いの一部です。)

家屋倒壊等氾濫想定区域	
	河岸浸食
	氾濫流

浸水する深さが自宅の居室より深い区域

- 大雨で河川が氾濫した場合に、どの程度浸水するかを色別で示しています。
- 自宅が浸水するおそれのある場合は、**浸水のおそれがない安全な場所**へ避難が必要です。

浸水の深さ	
5.0m 以上	
3.0m~5.0m	
0.5m~3.0m	
0.5m 未満	

※浸水のおそれがない安全な場所とは…浸水のおそれがない自宅の上階や自宅を離れた安全な場所

(2) 避難の方法

- 避難方法には「**垂直避難**」と「**水平避難**」の2種類があります。

「垂直避難」

今いる建物の2階以上の安全を確保できる高さに移動すること



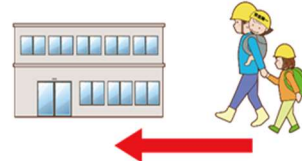
【垂直避難が可能なケース】

※次のすべてに該当する場合のみに可能です

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
- ② 最大浸水深より建物の上層階のほうが高い
- ③ 水・食料などの備えが十分にある

「水平避難」

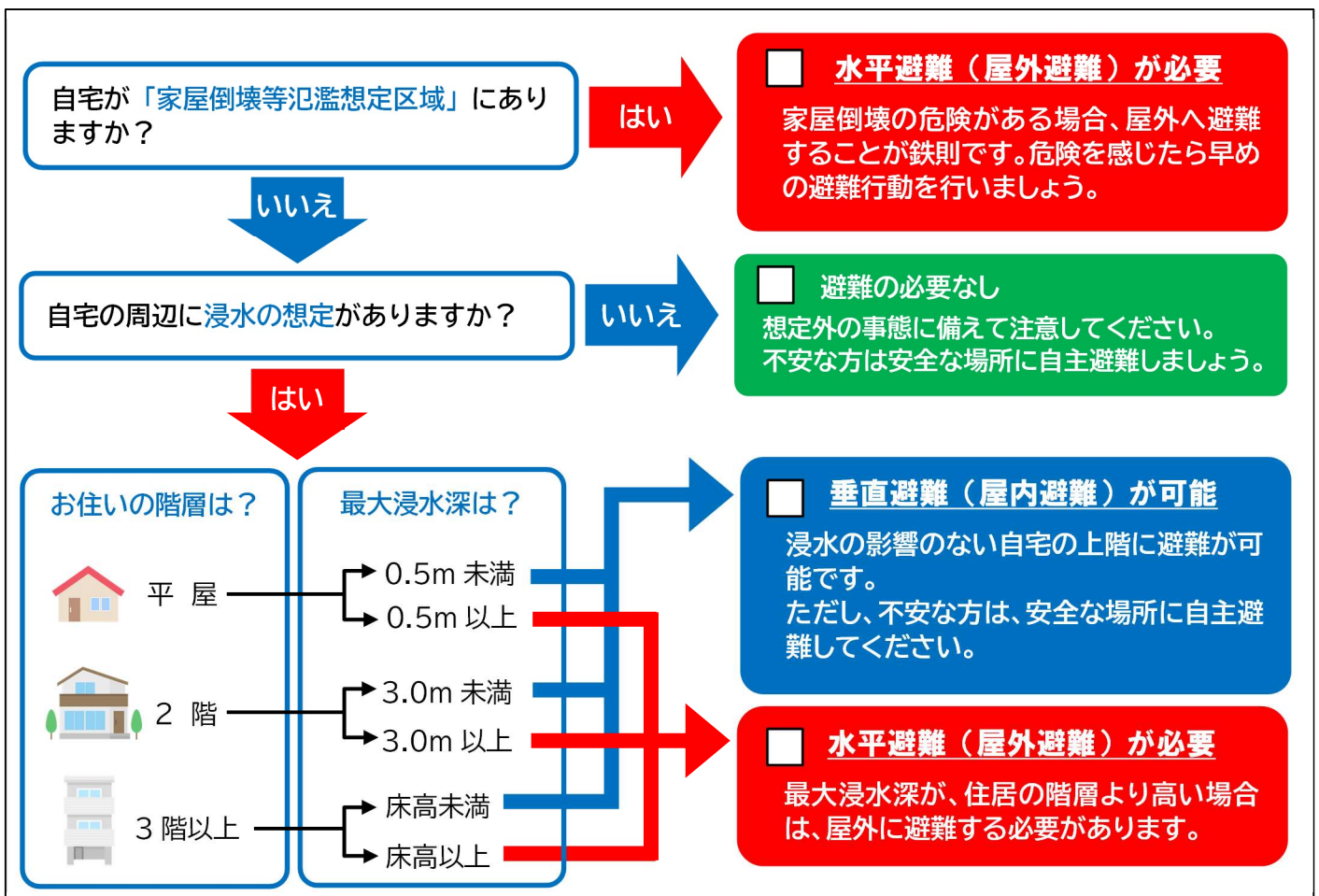
今いる建物から離れて屋外に移動すること



【水平避難が必要なケース】

- 大規模河川の氾濫や堤防の決壊などにより、家屋倒壊のおそれがある場合
- 平屋の建物で床上まで浸水するおそれがある場合
- 2階建て以上の建物で浸水の深さが上層階の床上まで浸水するおそれがある場合

- ハザードマップから確認した浸水リスクと住居の階層から、避難方法について、以下のフローチャートに沿って確認してみましょう。



※ 土砂災害のリスクがある方の世帯には、「土砂災害版マイ・タイムライン」を配布済みです。作成した土砂災害版マイ・タイムラインから避難の方法や避難のタイミングを確認しましょう。

※ 土砂災害版マイ・タイムラインは市のホームページから入手できます。

(3) 避難のタイミング

■ 避難判断に必要な情報

市では様々な情報をもとに、避難情報発令の判断を行うことから、必ずしも気象情報と同じレベルの避難情報が同時に発令されるわけではありません。“自らの命は自らで守る”という意識を持ち、逃げ遅れることが無いようご自身で避難のタイミングを決めておくことが大切です。

① 気象情報

- 発生のおそれがある気象災害に応じて、主に**気象庁が情報を発表**します。

弱 ↓ 強	大雨・洪水注意報 (警戒レベル 2 相当)	大雨による土砂災害や浸水災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	大雨・洪水警報 (警戒レベル 3 相当)	大雨による 重大な土砂災害や浸水害 が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	土砂災害警戒情報 (警戒レベル 4 相当)	大雨警報(土砂災害)の発表後に、 土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況 となったときに発表。
	大雨特別警報 (警戒レベル 5 相当)	数十年に一度の降雨量 による 重大な土砂災害や浸水害 が発生するおそれが著しく高まっている場合に発表。

記録的短時間大雨情報
大雨警報が発表されている時に、数年に1回程度発生する激しい短時間の大雨を観測された場合に気象庁から発表。大雨警報の発表中に**さらなる警戒を呼びかけるもの**です。

② 河川に関する情報

■ 指定河川（洪水予報河川・水位周知河川）の水位情報

- 洪水予報河川は、流域面積の大きい河川で、洪水により大きな損害を生ずるおそれがあるものとして指定した河川です。基準地点の水位または流量を示した洪水の予報を行っています。藤枝市内では「**大井川、瀬戸川、朝比奈川**」が指定されています。
- 水位周知河川は、洪水予報河川以外の河川で、洪水により大きな損害を生ずるおそれがあるものとして指定した河川です。当該河川の水位があらかじめ定めた氾濫危険水位に達した時、水位または流量を示した周知を行っています。藤枝市内では「**栃山川、葉梨川、大津谷川**」が指定されています。



■ 藤枝市水位・雨量観測システム

- 「藤枝市水位・雨量観測システム」では、市内各所に取り付けた水位計・雨量計により河川の水位や雨量を携帯やパソコンでいつでも確認することができます。また、令和4年度より市内3か所に設置したライブカメラでは、実際の河川の様子を見ることができます。

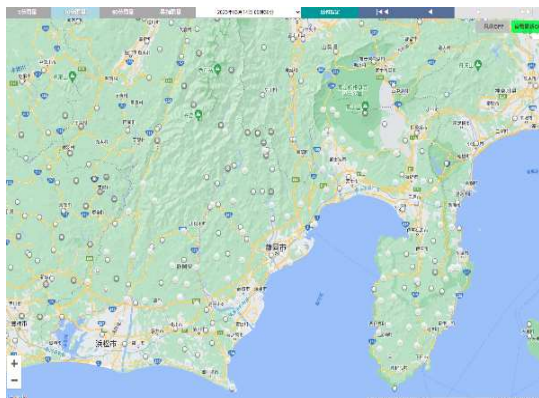


観測地点	
雨量計 全5箇所	藤枝市役所
	岡部支所
	青島南地区交流センター
	西北ポンプ場
	大洲地区交流センター

観測地点		河川名
水位計 全19箇所	2019号橋	(準)小石川
	黒石橋	(準)黒石川
	女池ヶ谷橋	(準)藤岡川
	若宮橋	(二)東光寺谷川
	新飯塚橋	(準)法の川
	井尻橋	(二)葉梨川
	土瑞橋	(二)栃山川
	殿橋	(二)朝比奈川
	水上八反田橋	(二)内瀬戸谷川
	若王子大橋橋	(準)大溝川
	5030号橋	(準)八幡川
	三輪向原桐川橋	(準)桐川
	2038号橋	(準)黒石川
2023号橋	(準)小石川	
5050号橋	(準)藪田川	
新川橋	(準)花倉川	
1062号橋	(準)六間川	
2078号橋	(普)洗濯川	
	(普)砂田川	
河川監視用 ライブカメラ 全3箇所	藤岡橋観測所	(二)葉梨川
	新飯塚橋観測所	(準)法の川
	黒石橋観測所	(準)黒石川

■ 静岡県サイポスレーダー

- 「サイポスレーダー」では、静岡県内の天気予報や雨量、水位情報、台風情報、土砂災害警戒情報などを携帯やパソコンで確認することができます。



観測地点		河川名
水位計 全7箇所	横内橋	(二)朝比奈川
	八幡橋	(二)葉梨川
	助宗橋	(二)瀬戸川
	勝草橋	(二)瀬戸川
	寺前橋	(二)市場川
	問屋橋	(二)内瀬戸谷川
	貝立橋	(二)岡部川

観測地点	
雨量計	高根山
	藤枝総合庁舎
	瀬戸谷
	岡部町宮島

市が発令する避難情報

- 防災気象情報や河川水位等を踏まえ、生命、財産などに被害が発生するおそれのある地域の住民に対して、市が発令する避難情報。
- 危険度の高まりに応じて避難を呼びかける「5段階の警戒レベル」と照らし合わせて確認しましょう。

		災害発生危険度				
		レベル4までに必ず避難を！				
警戒レベル		警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5	
避難行動		「 一 」 避難に備えて持ち出し品の確認、避難先やタイミングを確認しておきましょう。 	「 高齢者等避難 」 避難に時間のかかる高齢者や障がいのある方などは、避難を開始しましょう。 	「 避難指示 」 まだ避難ができていない人は速やかに避難先に避難しましょう。 	「 緊急安全確保 」 今いる場所よりも安全な場所へ直ちに避難し、命を守る行動をとりましょう。 	
警戒レベル相当情報	気象情報	大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	土砂災害警戒情報	大雨特別警報	
	指定河川水位情報	氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報	
	危険度分布(キキクル)	注意	警戒	危険	災害切迫	

注意!

避難のタイミングは余裕を持って

- 市は河川の水位情報や気象予測を総合的に判断して避難情報を発令します。ただし、洪水発生の前に**必ずしも避難情報が発令されるわけではありません。**
- 大雨時の避難のタイミングは、**避難情報の発令時には必ず避難を開始**することが原則ですが、常に河川や気象情報に注視して準備しておき、**余裕を持って自らの判断で自主的に避難**することが重要です。



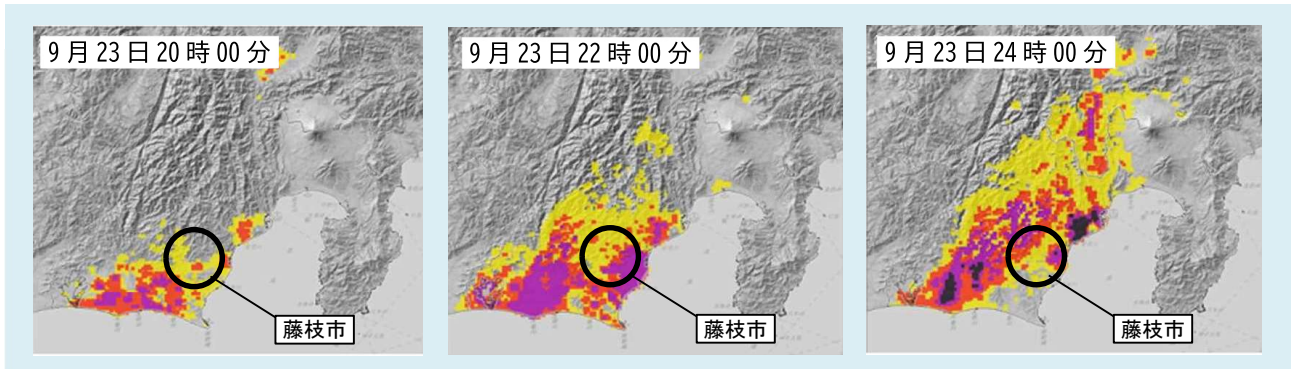
さらに詳しく
見てみよう

気象庁キキクル（危険度分布）について

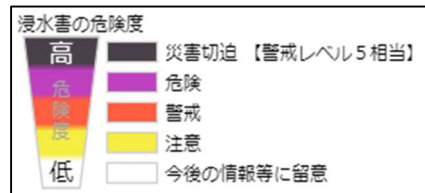
キキクル（危険度分布）では、大雨によって引き起こされる災害リスクをリアルタイムで確認できます。キキクルは、気象庁ホームページから確認することができます。

■ 浸水キキクル（大雨警報（浸水害）の危険度分布）

- 短時間強雨による重大な浸水害（内水氾濫）発生の危険度の高まりを、地図上で1km四方の領域ごとに5段階で色分けして示す情報です。

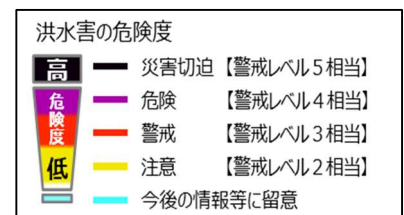
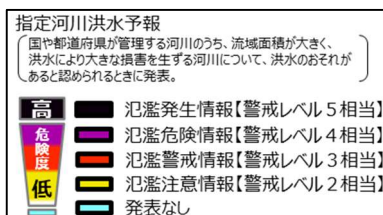
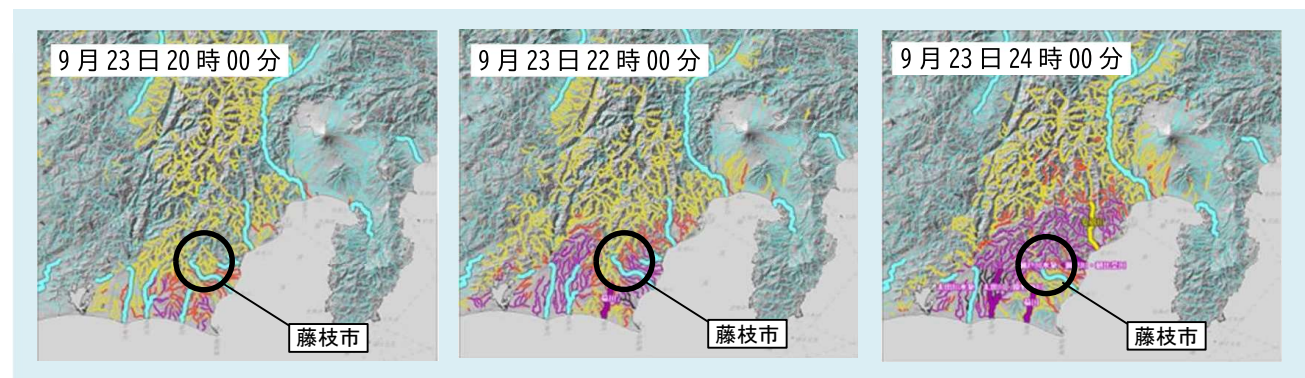


図は令和4年台風15号の浸水キキクルと洪水キキクルの推移です。短時間で急激に危険度が高まっていることが確認できます。



■ 洪水キキクル（洪水警報の危険度分布）

- 中小河川の洪水災害発生の危険度の高まりを、地図上で概ね1km四方の領域ごとに5段階に色分けして表示されます。
- 中小河川の特徴である、急激な増水による危険度の高まりを事前に確認することができます。



出典：令和4年台風第15号に関する静岡県気象速報（一部加工）（R4.9.29 静岡地方気象台）

(4) 避難する場所

■ リスクに応じた避難場所の決め方

確認した「避難の方法」と「避難のタイミング」から、災害時に「避難する場所」を確認しましょう。

「避難情報が発令される前」に避難する場合（自主避難）

垂直避難	水平避難		
<input type="checkbox"/> 浸水の影響のない 「自宅の上階」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 2階なら安全！ 今夜はみんな2階で寝よう！ </div> 	<input type="checkbox"/> 安全な場所に住んでいて 身を寄せられる 「親戚や知人宅」 	<input type="checkbox"/> 安全に過ごせる 「ホテル・旅館」 	<input type="checkbox"/> 最寄りの 「自主避難所」 (※) 

※ 自主避難所とは？

- 大雨や台風の発生時に、不安を感じ自主的に避難を希望される市民の方の受け入れ先を確保することを目的に、**地域が開設**する避難所のことです。
- 自主避難所は、地元の町内会館などが対象となります(地域により異なります)。
また、**開いている時間であれば地区交流センターに自主避難**することもできます。

- 地区交流センターが開いていない時間帯でも、避難要望があった場合など状況に応じて開設する場合があります。

「避難情報が発令された時」に避難する場合

垂直避難	水平避難		
<input type="checkbox"/> 浸水の影響のない 「自宅の上階」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 2階なら安全！ 今夜はみんな2階で寝よう！ </div> 	<input type="checkbox"/> 安全な場所に住んでいて 身を寄せられる 「親戚や知人宅」 	<input type="checkbox"/> 安全に過ごせる 「ホテル・旅館」 	<input type="checkbox"/> 最寄りの 「指定緊急避難場所」 (※) 

※ 指定緊急避難場所とは？

- 大雨や台風などにより、危険が切迫した緊急時において、安全が確保されるまで一時的に生命を守るために緊急的に避難する施設または場所です。(場所の詳細は12ページを参照)
- 地震の場合に、自主防災会が定めている一次避難場所とは異なるため注意してください。
- 開設状況は市ホームページやテレビのデータ放送、藤枝市防災アプリなどから確認できます。

■ 洪水時に市が開設する避難場所

- 市から避難情報が発令された場合、最初に各地区の交流センター、生涯学習センター、岡部支所（分館）、いきいき交流センターなどを開設します（第1段階開設）。
- その他の小中学校は、災害の規模や避難者の数によって順次開設します（第2段階開設）。

指定緊急避難場所（第1段階開設）

瀬戸谷地区		
瀬戸谷地区交流センター	本郷 876	054-639-0120
稲葉地区		
堀之内公民館※	堀之内 523-8	—
谷稲葉会館※	谷稲葉 473-3	—
葉梨地区		
葉梨地区交流センター	上藪田 759	054-638-1376
広幡地区		
広幡地区交流センター	鬼島 387	054-643-1766
西益津地区		
西益津地区交流センター	立花 2-6-8	054-641-8862
藤枝地区		
藤枝地区交流センター	五十海 3-12-1	054-631-6451
生涯学習センター	茶町 1-5-5	054-643-3047

青島地区		
青島北地区交流センター	南新屋 14-1	054-645-2300
青島南地区交流センター	青葉町 3-7-30	054-636-3765
高洲地区		
高洲地区交流センター	高柳 4-9-13	054-635-1458
大洲地区		
大洲地区交流センター	大洲 3-17-12	054-636-0059
岡部地区		
岡部支所	岡部町岡部 6-1	054-667-3411
岡部支所分館	岡部町内谷 601-3	054-667-3755
いきいき交流センター	岡部町宮島 513-1	054-668-0860

※は地域が開設する避難場所

指定緊急避難場所（第2段階開設）

瀬戸谷地区		
瀬戸谷小学校	本郷 872	054-639-0224
稲葉地区		
—	—	—
葉梨地区		
葉梨中学校	中ノ合 336	054-638-0003
広幡地区		
広幡中学校	上当間 602	054-641-0763
西益津地区		
西益津小学校	田中 1-7-20	054-641-0400
藤枝地区		
藤岡小学校	藤岡 3-14-1	054-638-2661
藤枝小学校	天王町 1-1-1	054-641-0102

青島地区		
青島北小学校	南駿河台 2-11-1	054-643-1116
青島小学校	下青島 10	054-641-0239
高洲地区		
高洲小学校	高柳 1315	054-635-0780
大洲地区		
大洲小学校	大洲 5-20	054-635-2441
岡部地区		
岡部小学校	岡部町内谷 997-2	054-667-0016

※被害が長期化する場合には指定避難所も開設されます。

■ 避難時の注意点

◆ 動きやすい服装で、二人以上で避難

動きやすい服装で、なるべく複数人で行動しましょう。ひもで結んだり手をつないだりして、子どもからは目を離さないようにしましょう。

◆ 冠水した道はなるべく通らない

ひざ下（50cm）以上の水深では安全に移動することはできません。やむをえず移動する場合は、棒などで地面を探りながら、側溝やマンホールに注意して通行しましょう。

◆ 明るいうちに避難を！逃げ遅れたら無理に避難しない

浸水が始まってからの避難は危険です。無理に避難場所に向かわず、近くの頑丈な建物や自宅の2階以上など、より安全な部屋に移動しましょう。



(5)(6) 必要な情報の入手方法

■「スマートフォン」や「タブレット」などの機器をお持ちの方

防災アプリ「藤枝市防災」の活用をお願いします

- 藤枝市独自の防災アプリ「**藤枝市防災**」では、「気象情報」、「河川に関する情報」、「避難情報」のほか、避難判断に必要なすべての情報を取得できます。ぜひこのアプリをインストールしましょう。

同報無線の放送内容

アプリを開かなくても自動通知を受け取ることで音声情報の取得が可能です。

※ 緊急情報は通知音を付して着信します。

発表中の気象情報が確認できます。

藤枝市からのお知らせ

発令中の避難情報や避難場所の開設情報などが確認できます。

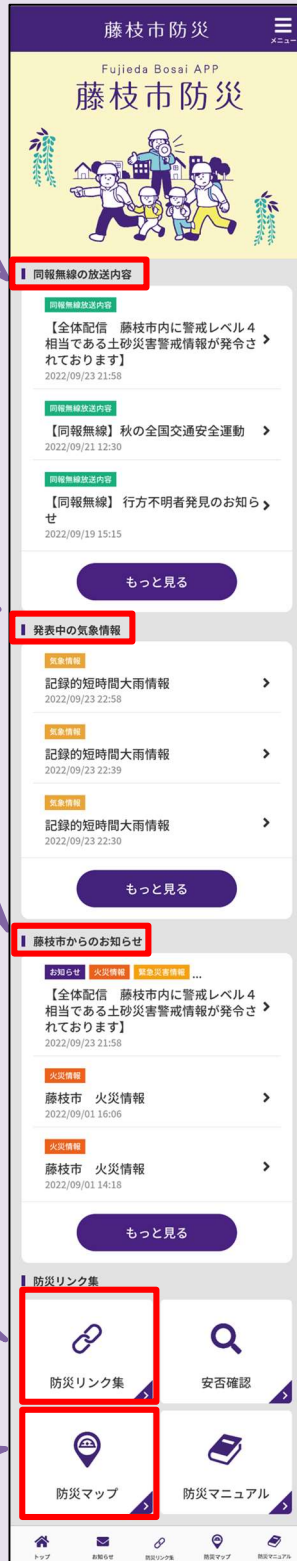
※ 緊急情報は通知音を付して着信します。

防災リンク集

藤枝市水位・雨量観測システム
気象庁キキクル
静岡県サイポスレーダー 他

防災マップ

指定避難所マップ
各種ハザードマップ
想定浸水深マップ 他



アプリのダウンロードは、QRコードのリンク先からおこなってください。

Android版



QRコード



iPhone版/iPad版



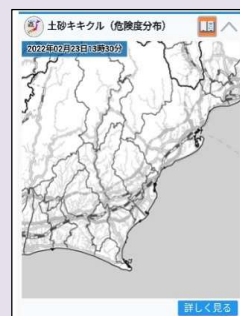
QRコード



藤枝市水位・雨量観測システム



気象庁キキクル (危険度分布)



サイポスレーダー



市の公式 LINE

- 市では、公式 LINE アカウントから、防災情報やイベント情報などの情報発信を行っています。
- 右の QR コードを読み取るか、または <https://lin.ee/qpcACcT> にアクセスして、友だち登録を行ってください。
※右の LINE ID 検索で @fujiedacity から登録もできます。
- 友だち登録を行うと、あいさつメッセージと受信設定用の URL が自動で配信されます。URL をタップすると受信設定画面に移行します。
- 配信を希望するカテゴリ・登録情報を入力して「確認画面へ」ボタンをタップし、入力した内容をご確認のうえ、「登録」ボタンをクリックしてください。登録完了画面が表示されたら登録完了です。



■「スマートフォン」や「タブレット」などの機器をお持ちでない方

テレビやラジオ

- テレビでは、ニュース番組や気象番組、緊急の字幕放送のほかに、データ放送を受信（テレビの機種によっては、機能がない場合があります）することで、「気象情報」や「防災情報」のほか、災害情報や避難所情報、交通やライフラインについての情報なども確認できます。
【データ放送の視聴方法（NHK 総合の場合）】

①リモコンのdボタンを押します



②リモコンで「防災・生活情報」を選択します



③発表中の気象情報や避難情報、河川水位情報などの情報が取得できます



キックオフメール

- 携帯電話をお持ちの方は、藤枝市のメール配信サービス「キックオフメール」に登録すると、「気象情報」や「防災情報」をメールで受信することができます。
- t-fujieda@sg-p.jp に空メールを送信すると、「登録方法のご案内」というメールが届きます。読み取り機能が付いた携帯電話の場合は、右の QR コードをご利用ください。
- 案内に従って配信を希望する情報を登録してください。氏名や電話番号などの個人情報の入力不要です。

QR コード
(PC・スマホ用)



QR コード
(フィーチャーフォン用)



(7) 避難する際の持ち出し品

避難する時に持っていくものは、家族構成や体の状態などを考慮して、**最低限必要となるもの**を普段から準備しておきましょう。災害発生時にすぐ持ち出せるよう、両手が使えて持ちやすいリュックなどに詰め、寝る場所の近くや玄関先に置いておきましょう。

災害が起こった直後の3日間は、人命救助が優先されます。そのため、この3日間は公的支援を期待できない可能性が高いと考え、「**3日分×家族の人数**」を目安として、水や食料品、持病薬などの備蓄をするのが理想です。



終わりに ～マイ・タイムラインを活用しましょう！～

作成したマイ・タイムラインは、日常的に目にする場所に貼っておきましょう。また、家族の成長や職場の変更などにより、自分自身の環境も変化することが考えられます。マイ・タイムラインは一度作ったら終わりではありません。定期的に見直して、自分の生活に適したものにしておきましょう。

マイ・タイムライン様式



QRコード

お知らせ

土木の力で、藤枝をもっといいまちに～藤枝どぼくらぶを発足～

令和4年台風15号では、斜面の土砂の崩落、倒木、河川の閉塞など、市内各所で災害が発生しました。早期に復旧作業にあられたのは、その作業を担っていた藤枝建設業協同組合の皆様のおかげです。一方で、少子高齢化に伴い土木を支える若者が減ってきており、担い手不足という危機的な状況にあります。土木の将来を考え、土木の重要性、仕事の魅力を発信し、次代を担う人材を確保・育成していくため、市と藤枝建設業協同組合が中心となり1つの仲間(クラブ)として「藤枝どぼくらぶ」を令和4年11月18日(土木の日)に発足しました。

今後は、市と藤枝建設業協同組合が中心となって静岡県や企業、教育機関と連携し、さらに一緒に活動していただける仲間を募りながら土木のPR活動を行っていきます。「藤枝どぼくらぶ」への参加資格は、土木への誇りと愛情があること。

みんなで力を合わせて、土木の担い手を育てていきましょう。



洪水災害版マイ・タイムライン 学習資料

令和5年5月
問合せ先：藤枝市 基盤整備局 河川課(水害対策室)
[TEL] 054-643-3516
[FAX] 054-643-3360
[Email] kasen@city.fujieda.shizuoka.jp